

2006年度大会のお知らせ

2006年度大会の開催要項がほぼ決定しました。11月18日(土)・19日(日)の2日間にわたって、秋田県大館市で開催されます。会員の皆様のご参加をお待ちしています。

大会要項は次のとおりです。自由研究発表への申込みお待ちしております。

[2006年度大会開催要項]

日程 11月18日(土)～19日(日)

会場 秋田県大館市 秋田看護福祉大学(予定)

[プログラム]

18日(土)

13:30～17:30 公開シンポジウム

18:00～20:00 懇親会

19日(日)

10:00～11:30 自由報告1

11:40～12:40 会員会

12:40～13:40 昼休み

13:40～15:10 自由報告2

[公開シンポジウム]

テーマ 地域再生と魅力の創出

13:30 開会

挨拶 東北都市学会会長 佐々木公明氏
大館市長 小畑元氏

13:40 基調講演

講演者: 結城登美雄氏

(「地域の個性と多様性を生かしたまちづくり」仮題)

14:40 パネルディスカッション

テーマ『地域再生と魅力の創出』

17:30 閉会

2006年度大会発表の申し込み

2006年度大会における自由報告の発表を募集いたします。以下の発表申し込み要領、発表要旨作成要領ならびに発表要領をご覧の上、同封の発表申し込み用紙に必要事項を記入し、「名簿確認リスト」と一緒に学会事務局にお送り下さい。

[発表申し込み要領]

- ・発表の申し込みは同封の用紙を使用して下さい。

- ・発表申し込みの締切り日は9月25日です(必着)。
- ・共同発表の場合は、すべての共同者の名前を書き、発表者には○印をつけて下さい。
- ・共同発表の場合、発表者は4人以内とします。
- ・発表概要は所定の枠内に書いてください。
- ・取り消しの必要が生じた場合は、直ちに事務局に連絡して下さい。

[発表要旨作成要領]

- ・発表申し込み用紙を受理後、事務局では発表数、部会開設時間等を考慮したプログラム(案)を作成した上で、後日、発表申込者に発表要旨作成の依頼をします。
- ・発表要旨は原則としてワープロを使用し所定の書式でA4用紙2枚に収めて下さい。共同発表の場合は4枚あるいは6枚に納めて下さい。
- ・所定の書式は発表要旨作成依頼の時に通知します。
- ・発表要旨は原稿をもとにダイレクト印刷をおこないますので完全原稿として提出して下さい。
- ・発表要旨の送付締切り日は10月30日を予定しています。

[発表要領]

- ・発表内容は、都市に関する研究報告、調査研究報告、都市施策・まちづくり・地域づくり等の実践報告を主とします。
- ・個人発表の場合は発表時間15分、質疑応答5分とします(合計20分)。
- ・共同発表の場合は発表者の人数に拘わらず発表時間30分、質疑応答10分とします(合計40分)。
- ・いずれも時間を厳守して下さい。
- ・発表の際には、発表レジюмеあるいは発表資料を用意して下さい>(*OHPなどの機器使用については、十分な対応体制がとれない場合もありますので、できる限りペーパー資料を用意することが望まれます。)

学会名簿の確認について(重要)

学会登録名簿の確認をお願いいたします。同封の学会名簿に訂正等をご記入の上、返送をお願いします。訂正等がない場合でも返送して下さるようお願いいたします。

9月25日までにご返送ください。

研究例会 Colloque (16) を開催します

研究例会 Colloque (16) を開催します。開催要項案は次のとおりです。市街地活性化、まちなか再生等について話し合います。ぜひご参加ください。詳細は改めてご案内します。

日時：10月14日(土) 13:30~17:00

場所：仙台市中央市民センター 第1会議室

テーマ：「まちづくりに活かす力」(仮題)

- ・講演1 (30分) 青森市都市整備局
青森市市街地活性化の事例、パサージュ広場の事例
- ・講演2 (30分) 阿留多伎真人(尚絅学院大学短期大学部教授)
名取市の街づくりの事例、リバイブ名取21の事例
- ・自由討議 (90分)

まちなか再生フォーラム「協働によるまちづくりを目指して」開催報告

2005年9月10日にまちなか再生フォーラム「協働によるまちづくりを目指して」を、東北都市学会ならびに仙台エリアマーク事業協同組合による実行委員会で開催しました。内容は以下のとおりです。

日時：2005年9月10日(土) 13:30~16:30

会場：仙台市中央市民センター

基調講演「協働によるまちづくりを目指して」

山川充夫(福島大学副学長)

パネルディスカッション

山川充夫(福島大学副学長)

大橋健男(仙台市都市整備局街並みデザイン課長)

千葉昭彦(東北学院大学経済学部教授)

加藤 渉(NPO法人まちづくり com 代表理事)

松本真明(仙台エリアマーク事業協同組合代表理事)

司会 日野正輝(東北大学理学研究科教授)

たくさんの参加者のもと、熱心な議論が交わされました。また、終了後は、情報交流会・懇親会が開催され、地域活性化策について意見交換が行われました。参加の皆さん、ありがとうございました。

東北都市学会 2005 年度大会開催報告

2005年度東北都市学会大会は、2006年3月4日(土)に仙台市の東北文化学園大学で開催されました。本大会では、会長講演、会員会、公開シンポジウムを行いました。参加の会員の皆様、大変ありがとうございました。内容は以下のとおりでした。

東北都市学会会長講演

「中国における持家住宅政策と都市空間構造に関する分析」

東北都市学会会長 佐々木 公明

公開シンポジウム： スポーツの交流と地域づくり

講演「スポーツを核とした地域づくり」

松野 将宏(早稲田大学アジア太平洋研究センター)

シンポジウム「スポーツの交流と地域づくり」

パネリスト 松野 将宏(早稲田大学)

齊藤美和子(東北ハンドレッド事業課)

武田 均(仙台市スポーツ交流課)

筒井久美子(仙台スポーツ少年団本部)

池田 洋貞(仙台市立長町中学校)

コーディネーター 日野 正輝(東北大学大学院)

2005 年度会員会開催の報告

2005年度の会員会を2006年3月4日の大会時に開催しました。会員会の議事は次のとおりです。[報告事項] (1) 2004年度事業報告、(2) 2004年度決算報告、[審議事項] (1) 2005年度事業計画(案)、(2) 2005年度予算(案)、(3) 次年度大会について。

2006 年度第1回理事会開催の報告

2006年度第1回理事会は、6月23日午後6時30分から仙台戦災復興記念館で開催されました。以下の議事について審議しました。(1) 2005年度事業報告、(2) 2005年度決算資料、(3) 2006年度事業計画、(4) 2006年度予算作成資料、(5) 2006年第9回大会について、(6) 会員の動向について、(7) 幹事会(仮称)の設置について、(9) 日本都市学会事務分担について。

専門委員会の設置について

第1回理事会での審議を受けて、主として研究活動(研究例会の企画、学会大会のテーマ企画など)について協議し具体化を図る専門委員会が発足しました。2006年度大会、研究例会 Colloque (16) の企画は専門委員会での検討を経て企画されました。

専門委員 日野 正輝(研究活動理事)

高橋 早苗(理事)

齊藤美和子(東北ハンドレッド事業課)

岩動志乃夫(東北学院大学)

加藤 渉(NPO法人まちづくり com)

土屋 純(宮城学院女子大学)

佐藤 直由(庶務理事)

日本都市学会 2005 年度大会（盛岡市）開催報告

日本都市学会 2005 年度大会は、東北都市学会が開催地域学会として担当し、10 月 13 日～15 日に盛岡市の岩手教育会館を会場として開催しました。「地域ブランドを目指したまちづくり」を大会テーマとして、特別講演、シンポジウム、自由報告を行いました。また、1 日目には盛岡市内を巡るエクスカージョンを実施しました。

参加者は約 140 名、自由研究報告数は 44 本で、盛会裏に終わることができました。担当理事として大会の万端にわたりご準備いただいた吉野英岐理事（岩手県立大学）ならびにご後援ご助力をいただいた盛岡市の関係各位の皆様には厚くお礼申し上げます。

『東北都市事典』が 日本都市学会会長特別表彰を授与しました

4 年にわたる編集作業を続けて出版した『東北都市事典』が、盛岡市で開催された日本都市学会大会で会長特別表彰を授与されました。

会長特別表彰は、都市学の進歩に顕著な貢献をなした集団等の活動成果が特別にあった場合、それを称えるものとして昨年度設けられました。『東北都市事典』が初めての表彰の対象となりました。表彰式では日本都市学会小森星児会長から吉原直樹理事（前会長）に表彰状と記念品が授与されました。

執筆者の方々、お励ましをいただいた方々に心からお礼申し上げます。また、東北都市事典の発行にご理解をいただき、採算のリスクがあるにも関わらず印刷・販売に全力を上げて取り組んでいただきました（株）仙台共同印刷には改めて謝意を表すところです。

まだ在庫はありますので、未購入の会員は、下記にお申込みをいただきたく存じます。あわせて所属機関・団体等での購入についてさらにご協力をお願いする次第です。

『東北都市事典』5,880 円（本体 5,600 円）

〔購入申込み〕仙台共同印刷 出版部

FD 0120-50-1032 FAX 022-236-7163

2006 年度日本都市学会第 53 回大会のお知らせ

2006 年度の日本都市学会第 53 回大会は、10 月 27 日（金）・28 日（土）に福岡県苅田町の西日本大学小波瀬キャンパスで開催されます。大会テーマは「変革期のなかの地域戦略」です。詳細は、日本都市学会のホームページをご覧ください。会員の皆さまの積極的な参加をお願いいたします。

<http://www.toshigaku.org/>

国際シンポジウム報告書公刊

2004 年 8 月にインドネシア共和国バリ州のウダヤナ大学と共催で開催したシンポジウム「サスティナブル・シティの可能性と国際的知的交流の課題に関する国際フォーラム」の英文報告書が、今年の夏に公刊されました。

大変遅くなりましたが、まもなくお届けいたします。

The Possibility of Sustainable Cities and the Problem of International and Intellectual Exchange

Editors Prof. I Gede Putu Wirawan, M. Sc

Prof. Naoki Yoshihara, Ph. D

July 2005

研究年報第 7 号の発行について

研究年報第 7 号の編集が遅れており、会員の皆さまにはご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。今年中の発行を目指して調整いたします。なお、自由投稿論文は随時受け付けています。奮ってご応募下さるようお願いいたします。「論文」、「研究ノート」、「フィールドノート」、「都市情報」、「書評」、「文献紹介」すべてのジャンルで受け付けます。研究年報各号に掲載しております【研究年報投稿規程】に従って原稿を作成のうえ、東北都市学会事務局 研究年報編集委員会宛にお送りください。

『仙台都市研究』の発行

2004 年 8 月に『仙台都市研究』第 4 号を刊行しましたが、このたび第 5 号も発行しました。第 5 号をまもなくお届けいたします。

『仙台都市研究』第 4 号目次：【特別論文】高齢化急進都市・仙台の街づくり（大内秀明）、現代の青年意識の特質と青年教育（星山幸男）、近世後期仙台における武家屋敷交換の実態（渡辺浩一）【論文】開発のレトリックとローカル・ガバナンスの歴史的位相（伊藤嘉高）

『仙台都市研究』第 5 号目次：【特別論文】シビック・ジャーナリズムと地方紙（寺島英弥）、「杜の都・仙台」の成立と変遷（菊池慶子）、地域エネルギー消費構造の評価に関する試み（須藤諭）

会員の動向

[入会]（2004 年 4 月～2006 年 8 月）

- 一般個人 富岡 武志（仙台電波工業高等専門学校）
- 一般個人 大橋 忠宏（弘前大学人文学部）
- 一般学生 大谷 尚之（東北大学大学院学生）
- 一般学生 大友 康博（東北大学大学院学生）
- 一般学生 伊藤 嘉高（東北大学大学院学生）
- 一般学生 高橋 良（山形大学学生）

一般学生 可知 博道 (横浜市立大学大学院学生)
 一般学生 三村幸太郎 (東北大学大学院学生)
 一般個人 佐藤 直樹 (株式会社スピーディア)
 一般個人 土屋 純 (宮城学院女子大学)
 団体会員 まちなか再生支援法人

[会員種別変更] (2005年4月～2006年8月)

一般個人 → 地域個人 相沢雄一郎
 地域個人 → 一般個人 横井 涉史

[退会] (本人申出)

菅澤 啓子、関口 怜子、千葉 健、嶋倉 正明、
 工藤 雅義、真壁 雄一、(団体) 仙台経済同友会

[退会] (会則第7条第2項)

大川 健嗣、小野枝美子、熊本 均、神 正照、
 田中 芳久、福原 和淑、郡司 敦子、秋永 雄一、
 大和田重昌、菅野 昭雄、木幡 勝幸、土橋 二郎、
 村上 茂、山口 泰史、内田 信平、牟田 伸子、
 村山 光彦

2006 年度学会費納入のお願い

2006 年度の会費納入をお願いします。学会の活動は、
 会費によって支えられています。会員の皆様の迅速な納
 入をお願いいたします。うっかり滞納をされている会員
 もおられるかと思えます。納入にご協力ください。

なお、会費の請求書を同封いたしましたので、郵便振
 替あるいは銀行振込をご利用ください。会費は次のとおり
 です。

一般個人会員

東北都市学会費 6,000 円 + 日本都市学会費 4,000
 円 = 10,000 円

地域個人会員

東北都市学会費 6,000 円

一般学生会員

東北都市学会費 4,000 円 + 日本都市学会費 4,000
 円 = 8,000 円

地域学生会員

東北都市学会費 4,000 円

団体会員

東北都市学会費 10,000 円 × 口数 + 日本都市学会費
 4,000 円

納入方法

郵便振替 02250-2-42389 東北都市学会
 郵便貯金口座 18140-27225001 東北都市学会
 銀行口座 七十七銀行 仙台市役所支店
 (普) 5253861
 東北都市学会 会長 佐々木公明

東北都市学会役員

会長 佐々木公明 (支部会長理事)
 顧問 松本 和良・古田 義弘・古城義隆
 監事 白川由利枝・杉座秀親
 理事 石沢 真貴
 理事 北原 啓司
 理事 佐藤 直由 (庶務担当)
 理事 高橋 早苗
 理事 初沢 敏生
 理事 林 一成 (会計担当)
 理事 日野 正輝 (研究活動担当) (支部理事)
 理事 増田 聡 (編集担当)
 理事 吉田 智之
 理事 吉野 英岐 (渉外担当)
 理事 吉原 直樹 (支部理事)
 理事 秋田看護福祉大学地域総合研究所
 理事 仙台市
 理事 仙台都市総合研究機構
 理事 日本政策投資銀行東北支店
 (任期2004年9月18日から2006年大会時)

個人情報保護法への対応

当面、下記のような基本方針に基づいて、個人情報を
 取り扱ってまいりますので、ご理解のほどお願いいたしま
 す。「東北都市学会は、個人情報の重要性を認識し、その
 収集・利用・管理について適切に取り扱うように務める。」

事務局から

▼「都市フォーラム」の発行が大変遅れてしまい、申し
 訳ありません▼ホームページも現在閉じています。10月
 までには開設するようにします▼研究年報への投稿論文
 を募っています。奮って投稿されますようお願いいたしま
 す▼所属・住所等の変更、入退会、会員種別の変更に
 ついては事務局にご連絡くださるようお願いいたします

都市フォーラム 16号

東北都市学会通信

2006年(平成18年)9月5日発行

編集発行 東北都市学会事務局

〒981-8551 仙台市青葉区国見6-45-1

東北文化学園大学医療福祉学部保健福祉学科
 佐藤直由研究室気付

Tel 022-233-3987 E-mail snac@hss.tbgu.ac.jp

郵便振替 02250-2-42389 東北都市学会
 郵便貯金口座 18140-27225001 東北都市学会
 銀行口座 七十七銀行 仙台市役所支店
 (普) 5253861 東北都市学会 会長 佐々木公明

